



令和8年度 食品ロス削減 推進表彰

募集期間

2026

2026

5/29^金 - 7/31^金

暮らしの中で実践できる食品ロス削減の取組を

始めたきっかけはなんでしたか？

皆さんがやってみようと思う、人に勧めてみようと思う、

そんな「食品ロス削減」の活動を募集しています。

地方公共団体、企業、団体、学生など

様々な方からの応募をお待ちしています。



ABOUT

食品ロス削減推進表彰とは？

消費者等に対し広く普及し、食品ロス削減・食品寄附促進に効果的かつ波及効果が期待できる優秀な取組を実施した方を表彰する制度です。これにより、食品ロス削減・食品寄附促進の取組を広く国民運動として展開していくことを目的としています。応募いただいた内容は、食品ロス削減・食品寄附促進に関する有識者などで構成する「食品ロス削減推進表彰審査委員会」において、選考基準に基づき、審査を行います。

ENTRY

応募方法

専用の推薦調書の様式を下記の二次元コードまたはURLよりダウンロードし、必要事項を記入の上、添付書類を添えて、下記メールアドレスへご送付ください。メール受信をもって応募とさせていただきます。

【応募メールアドレス】 shokuhin-recycle@env.go.jp

■ 推薦調書の様式はこちらから

ダウンロードしたエクセル形式にて送付をお願いいたします。

https://www.env.go.jp/recycle/food/commendation_R8.html



主催



食の環プロジェクト
(食品ロス削減・食品寄附促進)

令和7年度の受賞者



内閣府特命担当大臣 (消費者及び食品安全)賞

北九州商工会議所

約560社の企業で組織する食品部会が、地元のフードバンクの要望を踏まえてロス食品等を募集し、品目・数量を調整し、栄養価の高い生鮮食品を中心とした食品を安定的に届ける事業を令和5年より開始。令和7年1月からは、毎月第4金曜日に「フードバンクデー」を開催し、定期的に寄贈。また、食品部会の会員による輸送が困難な場合、運輸交通部会の会員が集荷して配送するなど、商工会議所の特性を活かしている。寄贈量は令和5年度3.4tから令和6年度10.9tと約3倍に急増し、協力企業は令和7年の半年間で約2.3倍(27社)となった。商工会議所の部会活動を通じ食品業・運輸業をはじめとした地域の産業が一体となって食品を寄贈する「北九州方式」を全国へ展開すべく、日本商工会議所へも働きかけている。



環境大臣賞

株式会社カーブスジャパン

2007年より「地域社会への貢献」に関する施策の一つとして、「食品を必要な方にお届けするカーブス・フードドライブ」を全国で展開。全国約2,000店舗(フランチャイズ経営の店舗を含む)にて、毎年1月15日から2月15日までの1ヶ月間、会員や地域住民から食品の寄附を受け付けるフードドライブを実施。回収した食品は店舗最寄りの福祉施設・団体まで、店舗のインストラクター自らが届けることを基本方針として実施している。2007年から2025年までの18年間の活動にて、累計で3,051トンの食品ロスの削減を実現し、延べ11,000施設・団体に支援を行っている。また、取組への参加者数は延べ221万人を超えている。



表彰



内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)賞	1点
環境大臣賞	1点
消費者庁長官賞	2点以内
環境事務次官賞	2点以内
消費者庁次長賞	2点以内
食品ロス削減推進表彰審査委員会委員長賞	4点以内

詳細はこちら



https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/efforts/food_loss_award/2025/winners_introduction/index.html